

# 5月の連休は流星を見よう! ~ みずがめ座η流星群 ~

## 今年も新月前の時期で、月明かりの影響がなく、好条件!

今年のゴールデン・ウィーク後半は4連休になりますので、ちょっと夜更かしになりますが、流星観測をお勧めします。毎年この時期には「みずがめ座η(エータ)流星群」が観測できます。今年の極大(流星が一番多く出現する予想日)は5月6日ですので、観測日時は、5/5(日)・6(月)の真夜中~午前3時頃が、勧めです。みずがめ座は秋の星座なので、春のこの時期に地平線から昇ってくるのは夜半過ぎなので、東の空を中心に観測するとよいです。流星が出現する期間が長い流星群なので、4月下旬から出現していますので、連休期間中に、夜空を見上げてみてください。



## ● 流星群について

毎年、同じ時期に、星空の決まった場所(放射点、又は、輻射点)中心にそこから流れ星が飛び出すように出現する天文現象を「流星群」と呼び、その放射点の位置がある星座の名前を付けて「●●座流星群」と呼びます。主な流星群は11ほどあり、1月のしぶんぎ座流星群、8月のペルセウス座流星群、12月のふたご座流星群を3大流星群といい、毎年明るい流星が流れています。2001年11月のしし座流星群は、1時間に1000個以上の流星が、雨が降るように流れる「流星雨」という現象になったそうです。そんな流星群を見たいですね。今回のみずがめ座η流星群は、三大流星群ほどではありませんが、1時間に10~15個程度の流星が期待できます。みずがめ座には、春5月と夏7月に、2つの流星群の放射点があり、春の流星群は、放射点が水瓶座のη(エータ)星の近くにあるので「水瓶座η流星群」と呼ばれます。夏の流星群は同じ理由で、「水瓶座δ流星群」と呼びます。



●「みずがめ座η流星群」の詳しい説明は、下記URL(右QR)の国立天文台HP「ほしぞら情報 2024年5月 ~みずがめ座η(エータ)流星群が極大(2024年5月)~」を参照ください。 <https://www.nao.ac.jp/astro/sky/2024/05-topics02.html>



## ● 流れ星は、彗星からの贈り物?

みずがめ座η(エータ)流星群は「ハレー彗星」と関係があります。流星群と彗星について知りたくなったら、下の国立天文台のHPやNHKのHPにアクセスしてみましょう。

【国立天文台HP】①「流星群とは」: 動画で解説

<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/meteor-shower.html>

【国立天文台HP】②「流星群の観察方法」

<https://www.nao.ac.jp/astro/basic/obs-meteor-shower.html>

【関連動画】

③「しし座流星群」 NHK for School クリップ

[https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das\\_id=D0005402683\\_00000&p=box](https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005402683_00000&p=box)

④「太陽系の誕生」 NHK for School クリップ

[https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das\\_id=D0005401862\\_00000&p=box](https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005401862_00000&p=box)

①



②



③



④

